

令和4年度 経済常任委員会

- | | | |
|---|-------|---------------------------------------|
| 1 | 日 時 | 令和4年11月7日（月）午前9時33分～午後11時26分 |
| 2 | 場 所 | 総合支所（多目的情報ホール）、追分地区上下水道各施設 |
| 3 | 事 件 | 所管事務調査について
(1) 追分地区上下水道施設の現状調査について |
| 4 | 出席委員 | 鳥越副委員長、米川委員、高山委員、梅森委員 |
| 5 | 欠席委員 | 田村委員長 |
| 6 | 委員外出席 | 多田議長 |
| 7 | 説明員 | 蟹谷水道課長、谷村水道課参事、近藤水道課課長補佐 |
| 8 | 事務局 | 木林事務局長、石塚課長補佐 |

会議の経過

◎ 事件（内容）

○鳥越副委員長 皆さんおはようございます。

○一同 おはようございます。

○鳥越副委員長 本日は2回目ですね。水道、下水道の方の視察に行かせていただきたいと思います。説明員の方々今回もよろしくお願ひします。

○一同 よろしくお願ひします。

○鳥越委員長 では早速、3番目の事件で追分地区の上下水道施設の現状調査について。まず説明お願ひします。

○谷村水道課参事 では簡単に水道の方からご説明させていただきたいと思ひます。お配りしました安平町追分地区水道の仕組みというのを見ていただひて、前回の早来地区と水道の仕組み自体は大きな違ひは一切ありません。追分地区については普通河川の安平側を水源として旭浄水場で作った水を旭、美園などの農村地区に給水をしてひます。それと同じく普通河川

安平川を水源として追分浄水場で作った水を追分市街地と春日、弥生に給水している状況となっています。本日視察に行かない所が取水口と旭の配水池と豊栄の配水池は今日視察に行きませんので、写真だけ添付しましたので後ほどご参照いただければなと思っています。上水の仕組みについては追分地区旭も追分浄水場も非常に新しい施設になっていまして、早来との大きな違いでいくと、早来では自然というか重力を使ったろ過システムを使っているのですが、追分についてはマクロ化というかセラミックを通す本当に細かいゴミまで全部除去できるという仕組みを使っていますので、後ほど現地行った時にご説明させていただければと思います。それではまた水道の方は現地の方でご説明しますのでよろしくをお願いします。

○鳥越副委員長 ありがとうございます。じゃあ下水の方をお願いします。

○蟹谷水道課長 おはようございます。

○一同 おはようございます。

○蟹谷水道課長 本日の施設の監査なのですが、最後に追分の下水道処理場、下水浄化センターを見ていただきます。資料は先日お配りした資料の中に挟み込んであります。この追分浄化センターは幸いに胆振東部地震でそれほど大きな被害はありませんでした。今日見ていただきたいのは2年前に事務室の中にある中央監視装置を更新していますので、最後にそちらの事務所の中も見ていただきたいと思っています。あとはですね、詳しいことは現地でご説明させていただきたいと思っています。よろしくをお願いします。

○鳥越副委員長 ありがとうございます。では早速行きます。よろしくをお願いします。

○一同 よろしくをお願いします。

(現地調査：総合支所→旭浄水場→追分浄水場→追分浄化センター→総合支所)

○鳥越副委員長 お疲れ様でした。

○一同 お疲れ様です。

○鳥越副委員長 全体を通して何か意見として付しておきたいこととか、また、担当課に皆さん聞いたと思うのですが、言っておきたいことがあればご意見として出していただきたいのですが。

私を感じたことは、やはりどうしても予算がかかってしまっても計器だとかきちんとしていく必要性が大事だなと震災を経て感じたところです。旭がさっき聞いていたのですが農村地区で水道が出るのが遅かったのは、ちょうど開始時期が令和元年を予定していたそうで、それでその前の地震だったので、やっぱり古いということはインフラにとってはやはり弱いんだなと個人的に感じました。他の方向かあれば。ないですか。よろしいですか。

○梅森委員 ありません。

○鳥越副委員長 はい。ではこれで議会の時に報告として上げさせていただきます。それから（２）の次回の委員会について。次回の委員会って何か決まっていますか。

○木林局長 いいですか。

○鳥越副委員長 はい。

○木林局長 次回の委員会ですが、事務局の方で公共施設の資料一覧を整理しています。その中から選んでもらってということでしたので、ちょっと経済ばかりではなくて役場全体の施設の一覧ということでお配りさせていただきました。経済の所管は産業振興と建設と、水道課は今日やりましたので、あとは商工観光課となっています。農業委員会は施設を持っていませんので以上３課が対象となっています。その中から何かまた施設を選んでいただいてということになるかと思うのですが、これから寒くなるので、その見るタイミングも含めてご協議いただければと思います。

○鳥越副委員長 前回もこれ付けていただいたので、皆さん次ここはまず行きたいという所があればご意見を出していただきたいのですが。

個人的に言うと麦乾とかは外見、さっきの近くですけど追分の米麦乾燥ですね。ああいう所は中を見たことがないので。委託している部分もあって見てみたいなのというのがありますが。公園とかは暖かい時ですかね。公営住

宅ですね、昔議員になったばかりの頃に新しく出来たところは視察させてもらったのですが結構古くなったところを見ていく必要があるのかなとも感じています、皆さん気になるところがありましたら。今個人的な希望を言いましたけど、どこかありますか。青葉の奥の公営住宅とかもやはり皆さん見る機会はそうそうないと思うので、結構音の苦情とか要望が寄せられているのです、長年にわたって。だからそういう所を見て今後町に対して何か背中を押すようなことができたらいいなと思いますけど。米川委員いかがですか。高山委員いかがですか。

○高山委員　そうですね。全般的に見られるのであれば順に見ていけばいいのかなと。どれを優先しないといけないかということは全くないので。ちょっとスケジュール的にどうするかは皆で検討して今ここではなかなか難しいのかなと。どんなところを見たいかはそれぞれがもうちょっと持ち出してきた形の中で決めていけばいいのではないかなという気がするのですが。

○鳥越副委員長　どうですか。

○梅森委員　今の時期だから人のいるところはいけないよね。例えば色々な施設だとか、高齢者の施設を見ようといってもなかなか難しいし、学校にも行けないよね。それを省いていって冬の時期にと考えると結構私の地域だけかもしれないけど自治体の会館。会館が古くなったので直してほしいどころという先達でもある議員の方がご発言していましたが、会館の状態を見るのがいいのかなという気はしていますね。そうすれば人が集まっている状況ではないので。あと建物の中を見るので寒くなってきても可能かなという気はしています。本当はキャンプ場を見たいのだけど、これから寒くなるし時期的に無理だろうから。各地の自治会、会館。かなり古くなったところが多いと聞いているので現状はどうなのかなということで見たい気はしています。

○鳥越副委員長　米川委員はいかがですか。

○米川委員　私はこれほどコロナが長引いていますので、商工観光業者は随分苦労していると思うので、そういう方たちとの懇談会とか話をお聞きする機会があった方がいいのかなと思っています。

○鳥越副委員長 はい、ありがとうございます。今梅森委員から会館の状態を見るのはどうだろうと。高山委員からは今回決めないで次にと、色々で見たいと言うことで。あとは米川委員からは商工業者との懇談、コロナ禍の中でということでありました。まずはそういう視察というところで定期的に回ろうということだと理解していますが、次の回る所を今回決めないで次回に回す形にしますか。商工業者との話し合いは相手があることですので喫緊は厳しい、年内は厳しいのかなと。当然冬の間には回れる所、できることになると思うのですが。会館ってちょっと面白いと思うのですが。結構ありますよね、回ろうと思うと。議長も何か気になる所はありますか。

○多田議長 今米川委員が言った商工業者との懇談というのは12月は定例会があったり年末で忙しいでしょうけど、ちょうどプレミアム商品券を12月で年度内、1月末かな。

○米川委員 1月末で。

○多田議長 1月末で執行しますので、その成果等も含めて懇談を行うのであれば2月に計画はできそうな気はしますけどね。時期的には寒いですけど。そうするとその成果だとか効果だとか話が出てくるでしょうから。新年度に対しての要望等も聞けるでしょうから。新年度の要望を聞いても予算に反映されることはちょっと難しいでしょうけど。行政の方に働きかける情報を交換するためにはいいかもしれない。今自治会館等の会館の視察というのがありました、これ13ありますから。これいっぱいには回れないでしょうから月別にでも順番を決めて回っていくのもいい方法かなと思って聞いていました。

○鳥越副委員長 高山委員。これ会館をまず希望があるので回ってもいいですか。

○高山委員 問題ないですよ。はい。それは。

○鳥越委員長 そしたらまずは会館。さっき議長からご助言があったように商工業者の皆さんとの話って1回はしてみたいなというところもあるので、2月ぐらいがいいのではないかとということ事務局の方に調整をお願いし

たいということと、それからせっかくご意見がありましたので会館の方を回る。これ回る順番とかを事務局と私の方で調整して一日に全部とはならないと思いますので、こちらスケジュールを組んで皆さんにお知らせしたいと思いますが、それでよろしいですか。

○一同 はい。

○鳥越副委員長 ありがとうございます。じゃあまずは会館の視察ということと2月ぐらいに商工業者との懇談することを今回決めて終わりにしたいと思うのですがいかがでしょうか、よろしいですか。

○一同 いいです。

○木林局長 確認。ごめんなさい。2月の商工業者の方との懇談は、いつも商工会の役員の方とやっていたと思うのですよね。そうじゃなくてお店の商店街の事業者というイメージなのですか、懇談をする相手は。

○鳥越副委員長 向こう側の、今まで経済常任委員会でそういう話し合いの場を設けたってことなのですよね。

○木林局長 ええ、何度かやっていて商工会の役員の方とはお話ししてきたのですよね。ただ、よく話聞こえてくるとは思いますが、

○鳥越副委員長 いやわかります。私も言いましたけど。

○木林局長 事業者の方の声が直接ではないものですから、そこをどうするかってところ。

○鳥越副委員長 そういうのも取りまとめてきてくれるというのは基本的には難しいと思うのですよね。

○木林局長 はい。例年いつもどおりというか、商工会の役員の人とまずはお話してということで良いですか。

○鳥越副委員長 それが一番やりやすい形だと思うのです。ただ、そうなる

年度初めに私が提案したように色んな青年とか女性部というのは、その後になるのかなって。

○木林局長 一回で終わるようなものではないですもんね。

○鳥越副委員長 はい。まあその部分については長い目で見ましようという委員長のご意見とかも含めて、今年度中にとということじゃなくてもいいのかなど。2月に例えば役員の方々と話をして、その時にそういうもっと広いところのお話を聞きたいという提案もしたい、できればなあと思いますので。まずはいつも通りの役員の方と話がまずできれば。そのプレミアム、まあ中身のこういう話題で話しますということも提案することで向こうも少し的を絞った話ができるのではないかなと思いますので、それも調整して、日程の調整をしていきたいと思いますのでよろしいですか。

○木林局長 はい、わかりました。

○鳥越副委員長 ではそうしましたら今回の経済常任委員会をこれで閉めたいと思いますが大丈夫ですか。

○高山委員 はい。

○鳥越副委員長 ではありがとうございました。

○一同 お疲れ様でした。

(終了 午前 11 時 26 分)

会議の経過を記載してその相違ない事を証するため、安平町議会委員会条例第 26 条の規定に基づき、ここに署名又は記名押印する。

令和 年 月 日

経済常任副委員長